

「熊本市経済再建・市民生活安心プラン」の改訂について

1 プランについて

- ✓ 新型コロナウイルス感染症は、発生当時は未知のウイルスであったため、感染状況を見極めつつ、市民生活や地域経済への影響を科学的に分析しながら、必要な対策を適確に講じていくことが必要であった。
- ✓ このような認識のもと、令和2年（2020年）10月に、現状と課題、そして対策の方向性を示した「熊本市経済再建・市民生活安心プラン」を策定した。
- ✓ 本プランに基づき、保健所や医療提供体制の強化、希望者への着実なワクチン接種など、感染拡大防止はもとより、中小企業等の資金繰り支援や消費喚起策などの経済対策を実施してきた。

2 改訂の趣旨

- ✓ 本年5月8日に、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、5類感染症に変更され、国や県の体制や対策が見直される中、本市としても引き続き市民の生命と健康を守りつつ、疲弊した地域経済・市民生活の再建を図っていく必要がある。
- ✓ そこで、これまでの教訓を踏まえ、新興・再興感染症への備えを行うとともに、地域経済・市民生活の再建とさらなる発展に取り組むこととし、本プランもそれに応じた改訂を行う。
- ✓ なお、令和5年度（2023年度）の本プラン終了後は、次期総合計画において必要な対策を継続する。

3 主な改訂点（追記内容）

【感染症法上の位置づけ変更に伴う感染拡大防止対策の見直し】

- ✓ 幅広い医療機関による入院受入の促進・拡大など、入院医療・調整体制の整備
- ✓ 高齢者施設等における療養体制の確保、医療機関との連携などの対応強化

【地域経済の再建に向けた取組の追記】

- ✓ 新分野展開等の新しい取組を行う事業者への資金繰り支援や新たなビジネスモデル創出に向けた起業家の発掘・育成、スタートアップ・ベンチャー企業の支援
- ✓ 企業の人手不足解消のための合同就職説明会開催や大学生向け地場企業インターンシップ事業の実施
- ✓ ナイトタイムコンテンツの拡充や直行便の就航等を踏まえ、県や他都市と連携した国内・国外の観光客誘致
- ✓ 民間活力を活用した産業用地整備の取組をはじめ、TSMCの県内進出を契機とした企業誘致の取組強化

【市民生活の再建に向けた取組の追記】

- ✓ 健康まちづくり活動等を通じた地域住民のつながりづくりと健康づくりの支援
- ✓ 文化施設での企画事業の開催や子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出など、文化活動等の支援

4 改訂スケジュール

- 令和5年5月～6月 改訂作業（すでに着手）
7月頃 改訂・公表